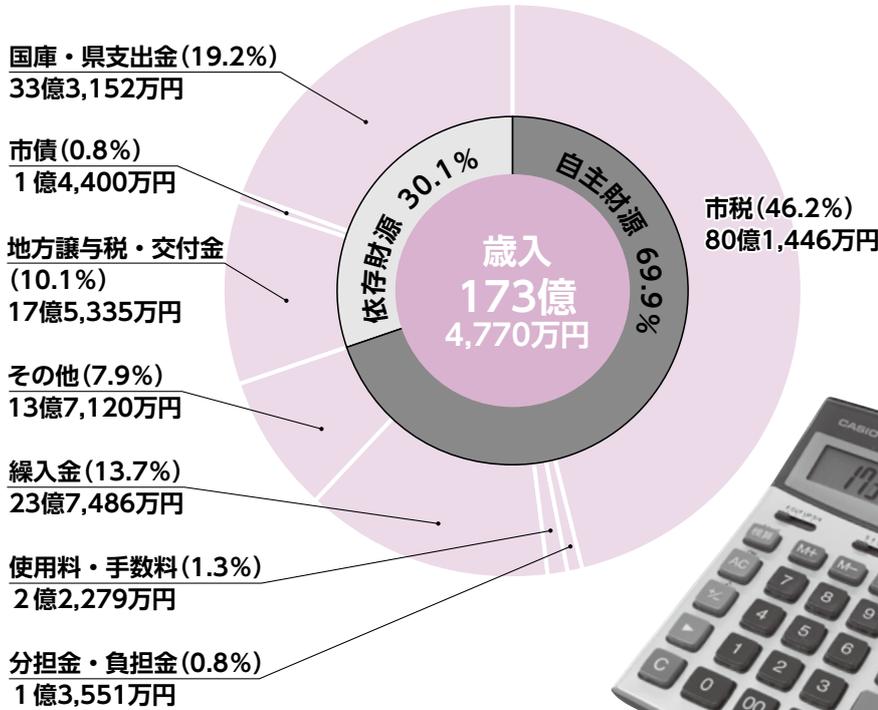


平成28年度決算報告

照会 財政課 ☎0537⁸⁵1112

前年度よりも 15 億 727 万円増額

歳入 173億4,770万円



財政の健全性を維持

平成28年度決算がまとまりました。
一般会計の歳入総額は173億4770万円、
歳出総額は166億8194万円でした。

※表示単位未満を四捨五入しているため、
合計と一致しない場合があります。

決算概要

一般会計の歳入総額は173億4770万円、歳出総額は166億8194万円となりました。市の総人口は3万3227人(3月31日時点)で、市民1人当たり約50万円が使われたこととなります。翌年度への繰越財源5093万円を除くと6億1483万円の実質黒字となっています。ただし、前年度からの純繰越金が6億93万円あることから、単年度の収支としては1390万円の黒字ということになります。財政状況の健全化を示す健全化判断比率や資金不足比率は、各項目とも財政の健全性を維持しています。

歳入

歳入全体では、前年度よりも15億727万円増額となりました。内訳は、市で賄う自主財源が69.9%、国や県などに頼った依存財源が30.1%です。自主財源のうち市税は、法人市民税の増収などにより、前年度と比べ4067万円増額の80億1446万円となりました。

歳出

歳入不足に伴い基金を取り崩したため、繰入金が前年度より16億4774万円増額の23億7486万円です。依存財源の中で最も多い割合は国庫・県支出金で、歳入全体の19.2%を占めています。歳出全体では、前年度よりも16億262万円増額となりました。主な要因は消防費の増額で、消防庁舎建設に伴い、前年度より11億3833万円増額の20億7916万円となりました。

平成28年度の主要な事業の決算額は、子育て支援事業として実施した出産奨励金に835万円、シティプロモーション事業に370万円、地域振興事業として定住促進関連の補助金に5255万円、池新田工業団地内への津波避難タワー建設工事費が1億4787万円となりました。

